



2019年12月13日

各 位

会 社 名 サンバイオ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 森 敬太
(コード番号:4592 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員経営管理部長 角谷 芳広
(TEL.03-6264-3481)

北米での慢性期脳梗塞を対象とした再生細胞薬「SB623」の
共同開発及びライセンス契約の解消について

当社は、本日、「北米での慢性期脳梗塞を対象とした再生細胞薬「SB623」の共同開発及びライセンス契約の解消」について、別添のとおりプレスリリースをしますので、お知らせします。

本件による、当社グループの2020年1月期における業績への影響はありません。

以 上

2019年12月13日

各位

サンバイオ株式会社
大日本住友製薬株式会社

北米での慢性期脳梗塞を対象とした再生細胞薬「SB623」の 共同開発及びライセンス契約の解消について

サンバイオ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:森 敬太、以下「サンバイオ」)と大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:野村 博、以下「大日本住友製薬」)は、本日、再生細胞薬「SB623」(以下「本剤」)の慢性期脳梗塞を対象とした北米(米国及びカナダ)における共同開発を中止し、サンバイオの米国子会社 SanBio, Inc.と大日本住友製薬において2014年に締結された共同開発及びライセンス契約(以下「本契約」)を解消することで合意しました。本契約の解消により、北米の本剤に関する権利はサンバイオグループ(サンバイオ及び SanBio, Inc.)に返還されます。また、今後両社間において、開発協力金及びマイルストーン等の支払及び受領は発生しません。なお、大日本住友製薬は保有するサンバイオ株式について、現時点で売却する予定はありません。

サンバイオグループが慢性期脳梗塞を対象として米国にて行ったフェーズ 1/2a 臨床試験の良好な結果を受けて、2014年9月に SanBio, Inc.と大日本住友製薬は、本契約を締結しました。これに基づき2015年に開始したフェーズ 2b 臨床試験は、2019年1月に主要評価項目未達という結果となりました。その後実施した詳細解析も踏まえ、両社で今後の方針を協議し、本契約を解消することに合意しました。

大日本住友製薬は、本剤のフェーズ 2b 臨床試験の詳細解析を踏まえ、全社の事業戦略上の優先順位を検討した結果、共同開発を中止することを決定しました。一方、サンバイオグループは、今後もグローバル展開を目指して本剤の慢性期脳梗塞を対象とした開発を継続します。

以上

本件に関するお問い合わせ先

サンバイオ株式会社
経営管理部
TEL 03-6264-3481

大日本住友製薬株式会社
コーポレートコミュニケーション部
(大阪) TEL 06-6203-1407 / (東京) TEL 03-5159-3300